

ダイバーシティの実現を目指した社会教育 ～多様な性をもつ対象への支援をどのように教育するか～

助産師として、多様な性に向き合う機会が増えてきています。望ましい助産師教育におけるコア・カリキュラム（2020年版）のウィメンズヘルスケアでも、SOGIに関わる支援が示されています。多様な性のあり方に配慮した支援について、学生へどのように教育していけば良いでしょうか。皆さんで学び、考えていく機会となればと思います。

☆講師紹介☆

筑波大学人間系（障害科学域）

ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター

助教／臨床心理士／博士（障害科学）

河野 禎之（Yoshiyuki KAWANO）



☆スケジュール 2021年8月28日（土）☆

11:30～12:00 関東甲信越地区会議（会員校のみ）

12:00～13:00 お昼休憩

13:00～15:00 講義開始

- ・多様な性に関する基礎知識
- ・多様な性の対象への支援方法とその実際
グループディスカッション

- ・多様な性に関する教育方法
- ※GWで出た疑問や質問はチャットへ入力
チャットの質疑を講師の先生よりご回答

15:00～15:10 閉会

講義定員:

150名

参加費:無料
(非会員可)

☆申し込み先URL☆

<https://reserva.be/tsukuba3058575>

☆問い合わせ先☆

筑波大学医学医療系・金澤悠喜
ykanazawa@md.tsukuba.ac.jp